

とこなめ市議会だより NO. 167

令和4年8月1日 編集 / 発行 常滑市議会

〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5

TEL : 0569-47-6128 (直通)

E-mail : gikaigiji@city.tokoname.lg.jp



小学生が知多南部広域環境センター（ゆめくりん）を見学しました。



You Tube



いいね・チャンネル登録してニャン



一般質問（市政を問う）

議員名の下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 給食費の負担軽減に臨時交付金の活用を

答 臨時交付金の活用も視野に検討していく



加藤代史子



新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種について

問 ワクチンの接種状況は。

答 5月末で3万3,464人。人口の57.2%。65歳以上89%、64歳まで81%、50代71%、40代58%、30代48%、20代42%、10代24%。5から11歳で2回目接種を終えたのは9.7%。医師団とも連携。

問 副反応の報告はどうか。

答 医師からの報告で5月末までに18件、重篤は1件。

問 ワクチン廃棄の現状は。

答 モデルナ製173本廃棄し国へ報告。近隣市町も同じ状況。

問 4回目ワクチンの計画は。

答 6月3日より対象者に接種券を送付。新たな申請も受け付ける。対象者は1万9,500人を想定。

学校給食費について

問 給食費の現状と値上げについての考えはどうか。

答 R2年に値上げし、小学校280円、中学校290円。食材の変更やデザート回数などの調整で値上げを控えている。

問 食育の観点からも地産地消の食材への転換はどうか。

答 米、卵は地元産、野菜も県内知多産、生肉も国内産使用。

慢性腎臓病（CKD）の予防について

問 現状と対応は。

答 現状は国民健康保険で32人、後期高齢者医療保険で149人。データヘルス計画の中で重症者対策として予防教室を実施。今年の7、8月には集団指導も考えている。

公共施設の男性トイレの個室にサンタリーボックスを設置することについて

問 公共施設の男性トイレにサンタリーボックスを設置してはどうか。

答 18施設が多機能トイレに設置してあるので考えていない。

問 子ども食堂への今後の市の方針は

答 新たに市HPやSNSで広く発信する



中村崇春



子ども食堂について

問 子ども食堂の開催状況を問う。

答 市が把握している4か所の子ども食堂のうち、1か所は休業中で、塩田町では毎月第1土曜日、本町では毎週木曜日、新開町では毎週月曜日に開催している。

問 現在の子ども食堂への支援内容を問う。

答 国・県等からの助成事業等の情報提供をしている。その内容は、国の政府備蓄米交付、子供の未来応援基金、愛知県子ども食堂推進事業費補助金、フードバンクあいちの子ども食堂支援等である。

問 今後の市の方針は何か。

答 新たに市ホームページやSNSで発信し、広く情報提供する。

問 市への後援依頼は可能か。

答 運営者から通常の後援申請手続きをしていただいたのち、審査をし

て決定する。

問 子ども食堂運営者がまちづくり事業費補助金を申請できるか。

答 補助対象事業と認められる可能性はあるので、申請可能。

問 支援策の拡充について問う。

答 国で進められていることも家庭庁設置の準備の中で支援が位置付けられているので、引き続き動向を注視していく。

愛知用水について

問 点検状況を問う。

答 今般の明治用水頭首工の漏水事故を受けて取水施設等の緊急点検を実施。異常はなかった。

問 愛知用水への連絡窓口は市の担当課で良いか。

答 愛知用水の関連組織は多数あるので、市に相談してもらえばよい。



令和4年第2回市議会定例会の一般質問は、6月9日、10日に12人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 休日運動部活動地域移行の方針は

答 令和5年度から3年間を目途に地域移行を進める



大川秀徳



常滑市公式SNSについて

問 暮らしの質を高め価値あるデジタル化に向けて、さらにLINEを活用すべきと考えるがどうか。

答 市民の手間を省くなど、便利で安全な市民サービスの提供を目指すこととしており、市民に身近なLINEを引き続き活用していくことは重要である。

問 LINEを活用し「プッシュ型行政サービス」を行う自治体があるが、本市でも導入してはどうか。

答 LINE導入から1年4か月が経過し、友達登録数が1万人も視野に入ったことから、市民へよりスマートに情報が届く工夫を重ねる必要があり、費用対効果や他市町の事例を参考に、研究・検討を進める。

運動部活動の地域移行について

問 国は休日の運動部活動を令和5年度以降、段階的に地域移行を進める考えだが、本市の方針は。

答 国の示した方向性を踏まえ、令和5年度からの3年間を目途に地域移行できるよう準備を進める。

問 部活動の地域移行の受け皿となるスポーツ団体と学校との連携・協議を推進するべきと考えるがどうか。

答 関係団体や指導者、学校の意見を聞き、連携を密にしながら、本市にとって最も適切な方法での地域移行を検討・推進していく。

市内の部活動の現状

市内4中学校	1,796人	100%
運動部活動	1,255人	69.9%
文化部活動	323人	18.0%
所属していない	218人	12.1%

問 アピアランスケア用品購入費補助制度の創設は

答 すぐに創設という段階では無いが、検討中



伊藤直



ヘルプマーク・ヘルプカードについて

問 本市で今までに配布したヘルプマークの数はいくつか。

答 令和4年3月末現在で762枚を配布している。配布方法は福祉課窓口にて身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳を交付する際に職員が案内をし、希望者に渡している。

問 市民への周知方法はどのようにしているか。

答 市ホームページの他、広報こなめ、福祉課で作成しているガイドブックでお知らせし、周知を図っている。

問 ヘルプマークとヘルプカードの配布条件の違いはなぜ。

答 配布の対象としている方に違いがあり、ヘルプマークは援助や配

慮を必要としていることが外見から分からない方、ヘルプカードはコミュニケーションをとることが困難な障害がある方を対象としており、配布時に障害者手帳等の確認を行うため、配布条件に違いが生ずる。



ヘルプマーク

アピアランスケア用品
購入費補助について

問 愛知県も今年度から補助を行っている市町に対し、「がん患者アピアランスケア支援事業」として、補助金交付事業を開始、近隣市町も実施しているところが多くあるいま、補助制度創設の時期ではないか。

答 市としても県の事業を活用した補助制度の創設に向け、現在準備を進めている。

一般質問（市政を問う）

議員名の下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 非核平和都市宣言をすべきでは

答 宣言をして、世界平和実現への一歩を踏み出したい



西本真樹



非核平和都市宣言について

問 ロシアのプーチン大統領が、ウクライナ侵略に際し、核兵器の使用も辞さないと声明した。本市でも核兵器を許さないためにも非核平和都市宣言をすべきと思うがどうか。

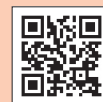
答 議会が提出した「ウクライナとの話し合いによる平和解決を強く求める決議」内でも宣言について言及があった。本市でも宣言をして、世界平和実現への一歩を踏み出したい。

問 やきもののPR動画に視聴回数を上げる仕掛けを

答 人気のあるインフルエンサーの登場が重要



井上恭子



世界中から観光客を 招き続ける常滑に

問 市のホームページにおける外国人向けの翻訳が分かりにくい。機械翻訳だけでなく、翻訳者の監修をつけるべきでは。

答 第3次情報システム最適化事業が本年度あるので、その中で改善できるよう検討したい。

問 同じやきものをPRする英語対応と日本語対応の動画では拡散力が違う。視聴回数を上げる仕掛けが必要では。

答 その国のトレンドや特性を捉えた動画、人気のあるインフルエンサーの登場などが重要である。

問 市長室に訪れたお客様に対し、急須でお茶を出し、色々な作家の湯飲みで飲んでもらうとうらやま。

答 面談時間に限りがあるため、その中でできる範囲で常滑焼のPRやおもてなしに努めたい。

時代に即した食育教育と オーガニック栽培農家育成を

問 各学校の特別支援学級が10年前から比べて3倍にもなっている。1番の原因は何だと思われるか。

答 障害を持つ子供に対する支援体制や相談体制の充実により支援学級の選択が増加している。食が原因で発達障害が増えているという公式な見解はない。

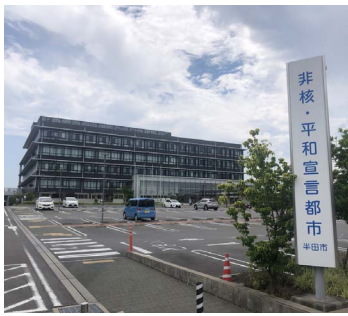
問 国もようやく農業や化学肥料を使わないオーガニック栽培を推奨しだした。それを機にオーガニック農家増加策の推進を。

答 本市における有機農業の実態を把握することから始めたい。

来年のNHK大河ドラマ 家康にちなみ町おこし

問 徳川家康が伊賀越えの時、常滑を通ったと言つ文献が数多く残されている。家康を助けたまちとしてPRし、観光の一環として行ったらどうか。

答 県が市町と連携した協議会を立ち上げた。本市としてもこの協議会を通じてPRし、観光誘客を図ってきたい。



非核・平和宣言都市（半田市）

物価高騰に対する支援について

問 国の地方創生臨時交付金を活用して、水道基本料金の免除を求めるがどうか。

答 費用対効果が続くものに活用したいため、実施しない。

問 幼保こども園、小中学校の給食費の無償化を求めるがどうか。

答 無償化はできないが、上昇抑制については考えたい。

令和4年第2回市議会定例会の一般質問は、6月9日、10日に12人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 発達に課題のある子を持つ親のためにミーティング会の再開を

答 保護者の方と話し合いたい



加藤久豊



発達障害がある子供、もしくは疑いのある子供への支援策について

問 発達障害とは何か。親の愛情不足とか食事の影響という人もいるが因果関係はどうか。

答 発達障害は脳機能の障害であり、生まれつきのもので、国も農業と発達障害について因果関係は確認されておらず市も同様の見解。常滑市には相談窓口がない。

問 至急対応する。

答 教育委員会は、発達に課題のある子供を持つ保護者同士が話し合える場を令和元年に打ち切った。同じ悩みを持つ親同士、話し合うことができ、悩み解消や安堵につながっていた。なぜ事業をなくしたのか。

答 会の目的がカウンセリングから情報交換、意見交換の場が変わっていったため打ち切りとした。今後は自主的に活動してほしい。

問 打ち切りは、常滑市教育大綱に逆行している。福祉部と教育委員会が連携し、寄り添い、親身な対応が大切だ。発達に課題のある子供たち、そして保護者を取り残さないでほしいと切に願う。

答 保護者の皆さんと話し合う場を設け、考えていきたい。

問 活用しやすいまちづくり事業費補助制度に見直しすべき

答 補助内容や手続きの簡素化等を検討



伊奈利信



「みんなでつくる」まちづくりについて

問 行政ができること、市民や団体、事業者などからこぞできることがあり、各分野において互いに力を合わせ、協働して進めていくことが重要であると考える。今後のまちづくりにおける協働の必要性についてどう考えるか。

答 行政と市民が一緒になって取り組む協働のまちづくりは必要と考える。今後、常滑らしい協働のかたちを検討していく。

問 現在のまちづくり事業費補助制度は、申請条件や審査方法等が要因で申請件数、新規申請件数が少ないのではないか。

答 現在の補助制度について課題はあり、補助内容や手続きの簡素化など検討が必要と考える。

問 幅広い世代、特に若い世代が参加できる仕組みや補助制度が必要と考えるがどうか。

答 将来を担う若い世代がまちづくりに参画していただくことは重要だと考える。若い世代に対する新しい補助制度を他市町の事例を参考に検討する。



問 带状疱疹ワクチンの助成制度創設は

答 前向きに検討する



成田勝之



带状疱疹ワクチンの助成制度について

問 带状疱疹について市民の罹患率及びワクチン接種者数のデータはあるか。

答 統計は取れていない。一般に80才までに3人に1人が罹患するとされている。国立感染症研究所のデータでは20年前の1.6倍との報告がある。

問 ワクチンの有効性とデメリットはなにか。

答 生ワクチンと不活化ワクチン2種類共に発症率は大きく下がり、重症化の予防効果は高い。デメリットは副反応が大きく、不活化ワクチンは1回で2万円程度と費用が高額。

問 50才以上の人はワクチン接種可能である。長期の後遺症に悩まされる人もおり、罹患すると生活の質が大きく下がる。助成費用の制度創設について市の考えはどうか。

答 国では審議会において定期接種化の検討を進めている。県内でも助成する自治体が増加しており、医師団と協議しながら前向きに検討する。

一般質問（市政を問う）

議員名の下にあるQRコードを読み取ると、各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

問 原油価格・物価高騰への支援策は

答 プレミアム商品券等を考えている



相羽助宣



新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金、コロナ禍
における原油価格・物価高騰対
応分について

問 現在の状況をどのように分析しているか。

答 長引くコロナ禍に加えて、原油価格や物価高騰の影響より、生活者や事業者は様々な分野で大きな負担になっている。

問 国の算定で、交付額はどのくらいになるのか。いつ交付されるのか。

答 交付限度額は、1億5,298万1千円の8割にあたる1億1,463万6千円で9月に交付決定。

問 生活支援・産業支援についてどのような検討を行ったか。

答 企画課を事務局として各課から提案された事業の案を取りまとめ、実施事業の選定や精査を進めた。

新型コロナウイルスの感染対策として推奨されてきたマスクの着用について

問 国は、5月20日にマスクを外せる場面などを整理して見解を発表した。屋内・屋外における就学者・未就学者の、それぞれ外せる場面はどのようなのか。

答 国県から示された方針①十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ない。②気温・湿度や暑さ指数が高く、熱中症のおそれがある日には、マスクを外すこと。

③体育の授業においては、基本的にマスク着用は必要ないことを基本的に対応していく。今後、児童・生徒の安全を最優先に意識しながら、運用する。

問 保護者には、周知したか。

答 小中学校保護者には、個々に文書で、幼保こども園の保護者には、各園の掲示板で周知した。

委員会活動報告

総務委員会（6月17日）

消防団と消防本部の現状と課題について説明を受けました。消防団は、仕事や学業に就く人たちが火災や災害時に消防活動をする団体です。会社勤務の団員が増え、災害時に駆け付けられないこともあります。団員は135人で65人の定員割れで、団員勧誘が進んでいないのが現状です。消防本部は常備消防機関で、本部、消防署、2出張所からなり職員は96人です。消防車両は今後の5年間で8台を買い替えます。職員数は、今後10年間定年退職がなく計画的な採用が必要です。女性消防職員は3名がいますが、消防庁から全職員の5%の目標値が示されており、達成できていません。

文教厚生委員会（6月16日）

新学校給食共同調理場建設予定地と南陵中学校グラウンド改修工事の現場視察を行いました。新学校給食共同調理場建設予定地では、事業者の提案資料の配置図を見ながら、調理員用駐車場の台数、車両出入り口及び、ごみ置き場の位置についての説明を受けました。今後、基本設計・実施設計を行う中で精査していくとのこと。また、南陵中学校グラウンド改修工事の現場では、ナイター照明の更新（LED化）、照明灯の設置、そして、新たに設置される手洗い場、テニスコートについて説明を受けました。

経済建設委員会（6月15日）

国家戦略特区の制度を利用して農家レストランの経営をされているココテラスを訪問し、新設のたまご自販機について、経緯や実績、今後の展望などを質問しました。これまでの自販機よりも売上があがっており、市民の評価の高さを実感しました。その後、大曾公園でグラウンド整備の視察を行いました。6月定例会で契約変更の議案が上程されており、変更点や今後の課題や計画などの説明を受けました。より良い施設となるよう委員会としても注視してまいります。

令和4年第2回市議会定例会の一般質問は、6月9日、10日に12人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 コミュニティ・スクールとは

答 地域とともに学校を運営する



盛田克己



コミュニティ・スクールについて

問 コミュニティ・スクールの目指す方向は。

答 目標やビジョンを学校と地域が共有するために、学校運営協議会を設置。学校と保護者や地域の方々がともに知恵を出し合い、学校運営に反映させる取り組み。

問 全てのことに関わるのか。

答 学校の各種行事や廃品回収、草刈り、樹木の剪定、部活動を休日に地域移行しての指導などである。

問 地域の認知度の低さや運営に協力する方々のお願いに苦慮していないか。

答 学校支援や地域への認知度向上に努める。

問 1校の予算が3万円では少なくないか。

答 会議費や飲み物代であり、資材代や草木等の処理は別費用でまかなう。

問 幼保こども園は、学校と比べて支援する組織がなく、環境美化等に苦慮していないか。

答 学校と比べて支援する組織の立ち上げは難しいが、検討する。

問 図書館利用カード発行は何歳から

答 0歳から発行できる



渡邊十三香



本市の図書館の現状と今後の展開について

問 図書館利用カードの発行数及び年間の貸し出し冊数は。

答 令和3年度の新規発行数906件。貸し出し冊数23万4,350冊。内「児童書」の年間貸し出し冊数は、令和2年度を3,491冊上回って11万4,235冊。

問 今後、来館者増加策としての趣向を凝らしたイベントの開催は。

答 状況を見ながら「図書館まつり」や図書館サポーターによる企画事業の開催についても検討する。

問 図書館が閉館したことにより文化会館第2練習室を学習室として開放している。利用状況は。

答 令和3年度は1日平均10人程度（座席数30席）テスト週間の週末には、利用者が大幅に増えて8割埋まることもある。



第2期中部国際空港関連事業調査特別委員会（6月22日）

第2滑走路の整備や必要な施策の実施を

中部国際空港株式会社 執行役員をお招きし、中部国際空港の近況について伺いました。

コロナの影響で航空旅客が激減しましたが、最近ようやく人の動きが出てきました。しかし国際貨物便も含めコロナ前には戻ってきていません。また、訪日外国人による免税品購入などから商業系と空港系売上げ割合は同レベルでしたが、現在は、訪日外国人の減少により、商業事業の売上げが激減しています。

空港のトピックスとして、中部国際空港セントレアは、英国SKYTRAX社が実施する顧客サービスに関する国際空港評価において「Regional Airport部門」で世界1位となりました。また、アフターコロナを見据え「フライトパーク」のリニューアルオープン。商業施設では新店舗が続々オープンしました。また、将来に向け「セントレア・ゼロカーボン2050」を宣言し、市内随所で一緒にやっていきます。

今年2月には、中部国際空港沖では、公有水面埋立事業が本格的にスタート。中部国際空港将来構想推進調整会議でも第2滑走路の早期整備の意見が上がっています。

今後、住民のコンセンサスを得ることが重要であるため、第一段階の滑走路整備、第2滑走路の重要性を求め、住民参画のパブリック・インボルブメントを進めていきます。

令和4年 第2回市議会定例会審議結果

(6月8日～22日開催)

審議結果については、いずれも原案どおり可決されました。

議案名	議員名	会派名																
		香	共	公	あ	新風		新政		常翔会								
		渡邊十三香	西本真樹	加藤代史子	成田勝之	坂本直幸	井上恭子	伊藤直	盛田克己	大川秀徳	中村崇春	都築周典	伊奈利信	相羽助宣	伊藤史郎	川原和敏	加藤久豊	稲葉民治
議案第36号	令和4年度常滑市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	常滑市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第38号	大曾公園グラウンド整備の内構造物撤去・造成工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号	大野小学校北館大規模改造工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第40号	青海中学校プール改築工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第41号	南陵中学校グラウンド改修工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第42号	常滑市新学校給食共同調理場整備事業建設工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号	令和4年度常滑市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
決議案第1号	ウクライナとの話し合いによる平和解決を強く求める決議の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

会派名の香は新香会、共は日本共産党議員団、公は公明党議員団、あは新政あいちとこなめ、新風は新風クラブ、新政は新政会の略

※会派の所属議員は6月22日現在

市議会協議会

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るため、市議会協議会を開催しました。4月～6月の開催状況と提出された案件は次のとおりです。

第4回協議会(4月28日開催)

○常滑市民病院 経営戦略の柱 婦人科 成長戦略について(案)

○常滑市特殊詐欺対策装置等購入費補助金の創設について

第5回協議会(5月26日開催)

○常滑市地域公共交通計画の策定について

臨時協議会(6月14日開催)

○令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の概要

令和4年第3回市議会定例会会期日程(案)

8月31日(水) 開会、議案上程・説明

9月1日(木)・2日(金) 一般質問

9月6日(火) 議案質疑、委員会付託、予算委員会、決算特別委員会

9月7日(水) 経済建設委員会

9月8日(木) 文教厚生委員会

9月9日(金) 総務委員会

9月13日(火) 委員長報告、質疑、討論、採決(決算議案を除く)

9月15日(木)・21日(水)・27日(火) 決算特別委員会

9月28日(水) 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

一般質問等の模様は9月1日(木)・2日(金)の午前9時30分から(録画放送は午後7時から)ケーブルテレビ(CCNC)で放送予定(再放送は9月4日(日)午前9時から)

※とこなめ市議会だより166号3ページの特別委員会名に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、訂正したものを市ホームページに掲載しています。

【誤】デジタル化推進特別委員会

【正】議会活性化推進特別委員会



無料アプリ「マチイロ」を使って、「市議会だより」をスマートフォンやタブレット端末に配信しています。